

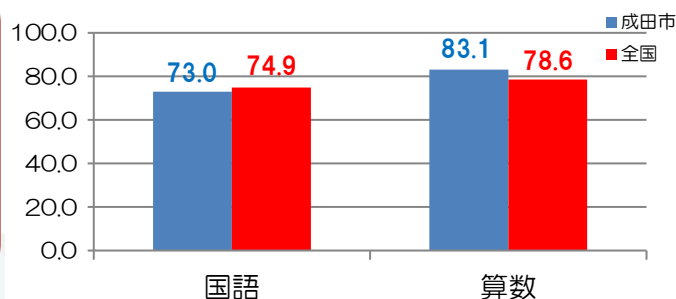
令和7年度成田市学力調査の結果について【小学1年生】

【成田市学力調査・実施概要】

- 1 実施日 令和7年12月3日・4日
- 2 実施教科 国語、算数

なお、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の一部であることを留意願います。

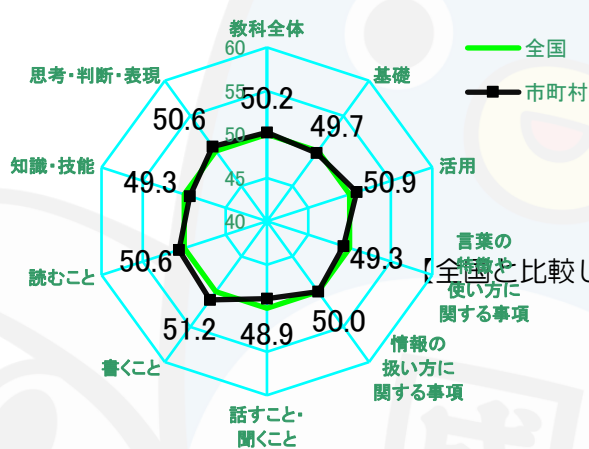
1 各教科の平均正答率



※本調査における全国(国)とは、国内の全小中学校のうち、本市と同じ問題を実施した児童生徒の平均正答率を示します。

2 教科ごとの状況

(1) 国語 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
5 (1)	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。〈せつめい文をよみとる〉	71.5	63.3
6 (1)	必要な事柄を集めて、伝えたいことを明確にしている。〈はりがみをかく〉	71.4	66.5

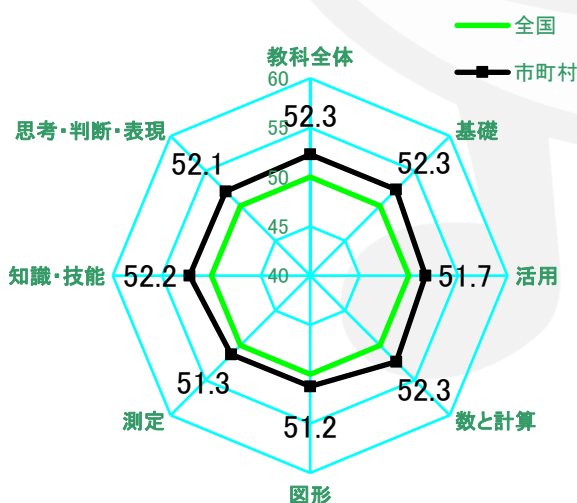
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
1 (3)	話し手の話に関心をもち、質問している。〈はなしをききとる〉	47.9	53.9
4 (2)	場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。〈ものがたりをよみとる〉	52.1	57.9

【国語・力を入れた学習】

説明文の読解や情報を整理して書く力は全国を上回っています。物語文において登場人物の行動や場面の様子をより詳しくとらえる力や、相手の話を関心をもって聞き、進んで質問する力を育めるよう、日々の対話や読書活動を充実させることが大切です。

(2) 算数 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
6 とき	文章問題(求補の場面)を解くために減法の立式をしている。〈問題から式を立てる〉	67.8	58.8
11 とき	減法の式に合った文章問題(求差の場面)を選ぶことができる。〈式から問題を選択〉	75.8	66.1

【課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
17 (2)	示された加法の式と日記から、必要な要素を選び、適切な文章問題をつくらせている。〈式から問題をつくる〉	28.6	24.3

【算数・力を入れた学習】

どの問題・領域においても、全国を上回る良好な結果が得られました。答えが一つに決まる問題だけでなく、答えから問題を作成したり、答えが出たら他の方法でも解けないかを考えてみたりと、見方・考え方を広げていけるような学習ができるとういでしょう。